

様式 2

事業計画書

申込年月日 平成 27 年 8 月 4 日			
団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会		
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和 38 年 4 月 1 日
団体所在地	〒221-0063 横浜市神奈川区立町 20 番地の 1		
電話番号	045-433-1256	FAX 番号	045-433-1257
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
老人福祉センター横浜市蓬萊荘	横浜市港南区港南台 6-22-38	平成 10 年 4 月 1 日	
老人福祉センター狩場緑風荘	横浜市保土ヶ谷区狩場町 295-2	平成 10 年 4 月 1 日	
老人福祉センター菊名寿楽荘	横浜市港北区菊名 3-10-20	昭和 48 年 2 月 13 日	

＜目次＞

	ページ番号
1 運営ビジョン	P 1
2 団体の状況	P 3
3 職員配置・育成	P 5
4 施設の管理運営	P 7
5 事業の企画・実施	P 12
6 区で強化したい機能	P 17
7 収支計画及び指定管理料	P 19

1 運営ビジョン 地域における老人福祉センターの役割

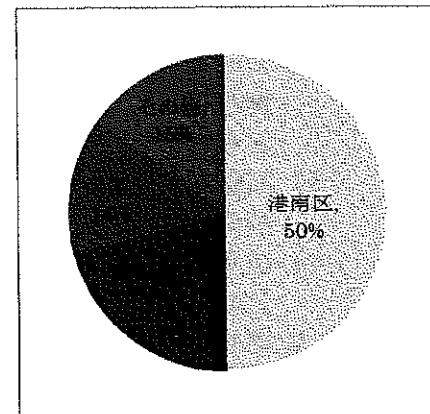
港南区老人福祉センター周辺地域の状況・課題や地域の将来像を踏まえ、指定管理者として行うべき取組を具体的に記載してください。

1 地域の特徴

昭和44年に誕生した港南区は、かつての緑豊かな自然丘陵に囲まれた農村地域から、高度成長期の宅地開発に伴って、野庭団地、港南台団地など巨大団地が形成され急速に市街化が進み、田園都市から住宅都市へと大きく変貌を遂げました。港南区は、現在、人口は22万人弱（市内7番目）と発足時の約2.3倍と増加し、少子高齢化の進展、人口減少という時代の大きな変化の中にありますが、一方では世帯数は現在も増加を進めしており、1世帯を構成する家族の人数の減少が続いている。これは、単身高齢者や高齢の夫婦だけの世帯が増えたり、核家族化がさらに進んでいることを示しています。

これらの背景から港南区の地域の特徴として

- (1) 高度成長期の宅地開発時に入居した人々が高齢化の仲間入りを迎える時期となり、平成27年1月現在、高齢化率は26.3%（18区中4番目）と高齢化の波が急速に押し寄せている。
- (2) 高齢期を迎えた人々の意識や生活習慣は多種多様化しており、とくに、生涯学習活動や社会参加に意欲を持った健康で元気な高齢者が、老人福祉センターに対して何を求めているのか、どのようなニーズがあるかについて常に把握しておく必要があります。
- (3) 蓬萊荘は、交通の利便性もあり、平成26年度利用状況は港南区で半数を占め、隣接する磯子区・栄区を含めると85%となり、蓬萊荘は地域住民に密着した施設と言えます。



平成27年度港南区運営方針の基本目標

1 基本目標

- (1) 地域の皆様と協働で作る「安全で誰もが安心して暮らせるまち」
- (2) 区民生活の基本となる「行政サービスを正確、丁寧に提供する区役所」

2 目標達成に向けた施策

- (1) 安全・安心のまちづくり
- (2) 超高齢社会の中でも一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり
- (3) 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり
- (4) 住み続けたいまちづくり
- (5) 地域の皆さまと協働で進める地域づくり
- (6) 正確・丁寧な行政サービスの提供

2 指定管理者として取り組み

港南区が掲げる運営方針に基づき、公益財団法人横浜市老人クラブ連合会は、いつまでも住み続けたいまちづくりのために、高齢者への長年の支援活動の実績と、老人福祉センター「横浜市蓬莱荘」を取り巻く周辺の状況を踏まえ、利用者の目線に立った接遇方法、自主事業、地域拠点の場の提供と地域社会との密接な連携及び施設の効率的な執行など、高齢者の皆様が「毎日が楽しい、来てよかったです」と感じていただけるよう、創意工夫を持って次のとおり取り組みます。

基本方針

(1) 高齢者の教養、趣味、娯楽の機会の提供及び高齢者の健康増進の支援

高齢者が健康で自立した生活を続け、引きこもりなどにならないよう地域の担い手として各種事業を提供します。

(2) 公的な施設として、安心、安全、公平を心掛けた運営管理

施設を安全で清潔に保ち、利用者が安心して過ごせるよう、スタッフは常に「おもてなし」の心得上で運営管理に努めます。

(3) 高齢者の健康づくりや仲間づくりを通した地域の活性化

港南区や地域との密接な連携のもと、地域の活性化を目指します。

(4) 法令、条例等を遵守した、コンプライアンスの徹底

公的施設運営を全うするため、職員、スタッフとして適正な行動がとれるよう定期的に研修を実施します。

(5) 快適な施設環境による利用者満足度の向上

設備の適切な維持管理と施設内の中庭等を利用した四季折々の花木等で、利用者の皆様に心の安らぎを与えられるよう、施設環境を整え利用者の満足度の向上を図ります。

2 団体の状況

(1) 団体の理念・基本方針・業務実績等について

団体の理念や基本方針、業務実績等について、記載してください。

○ 基本理念と運営方針

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会は、老人福祉法の趣旨である「老人の心身の健康保持と生活の安定を期し、老人及び地域社会の福祉を図ること」を目的として活動しています。

健康づくりや趣味・文化、学習等の「生活を豊かにする楽しい活動」や友愛・奉仕等の「地域を豊かにする活動」などを通して、健康で生きがいを持って充実した生活を送る機会や場を提供することで、高齢者の日常的な繋がりを作り、家に閉じこもることや孤立化を防ぐことなど、高齢者の自立生活を支援することを理念として活動しています。

市老連の事業運営にあたっての基本方針は次のとおりです。

- ① 地域を基盤とする高齢者の自主組織である「老人クラブ」の活動を支援します。
- ② 各種スポーツ等の健康づくり・介護予防事業を展開し、健康寿命を延ばして自立した生活と、生きがいのある生活づくりに寄与します。
- ③ 各種の講座やセミナー等を実施し、生きがいを持った生活を創出します。
- ④ 同世代の仲間として支えあう友愛活動（訪問、見守り、居場所づくり等）を推進します。
- ⑤ 多世代や関係団体と連携した 安全・安心のまちづくり、高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくりや機会づくりを行います。
- ⑥ 老人福祉活動の機会や場の提供を行います。

市老連は、今後も高齢者が健康で自立した生活を続け、寝たきり・引きこもり・認知症などにならず、住み慣れた地域社会の担い手として積極的に役割を發揮し、活力ある地域社会づくりを進める老人クラブ活動を支援するために、横浜市及び全国老人クラブ連合会などと連携して、「健康、友愛、奉仕」を基本に、高齢者支援のための各種事業を実施してまいります。

また、市老連は今後も「老人福祉センター」の指定管理事業の中で、高齢者の自立、生きがいを高め、趣味やレクレーションを通じて高齢者の自主的な社会活動を支援するために、各種事業の実施や趣味の教室を開催してまいります。

○ 業務実績（平成 26 年度）

・市内老人クラブの育成、支援	1,705 クラブ、116,502 人 (H26/4/1現在)
・健康づくりと姿勢改善事業	160 クラブ、4,987 人
・高齢者の生きがいと社会参加活動支援	延 477 千人／月 (地域清掃活動、健康体操 等)
・友 愛 活 動	1,685 チーム／年
・全国健康福祉祭(ねんりんピック)選手団派遣 (予選会参加 (GB, GG, PT、囲碁、将棋))	41 人／H26 栃木大会 18 区代表 87 チーム、378 人
・文 化 活 動 (各区選抜カラオケ大会)	18 区代表、36 人
・シニア大学の開講	18 講座、19 会場、896 人
・若手リーダー、スポーツリーダー養成講座	15 講座、197 人 (18 区選抜代表者)
・老人福祉センターの運営	蓬 莉 荘 平成 10 年 4 月 1 日～現在 狩場緑風荘 平成 10 年 4 月 1 日～現在 菊名寿楽荘 昭和 48 年 2 月 13 日～現在

(2) 財務状況について

予算の執行状況、法人税等の滞納の有無、財政状況の健全性、安定した経営ができる基盤等について記載してください。

○ 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会の予算と執行状況について

平成 26 年度における予算の執行実績は、収入見込み 525, 962 千円に対し実収入は 526, 184 千円、支出見込み 525, 093 千円に対し実支出 519, 954 千円、差引 6, 230 千円となり、ほぼ執行計画通りとなっています。

平成 26 年度 (単位：千円)			
	予 算	決 算	差 引
収 入	525, 962	526, 184	222
支 出	525, 093	519, 954	-5, 139
差 引	869	6, 230	

○ 法人税等の滞納の有無

法人税等の未納、滞納はありません。

○ 財政状況の健全性

財政状況の安定性・健全性の指標である「当座比率」「流動比率」「固定比率」「自己資本比率」は、右表のとおりです。短期的な支払能力、財務構造・経営の安定性については問題ありません。

また、償却資産も少なく、長期借入金もありません。

これらの事から市老連は、安定した健全な運営をしております。(詳細は添付の事業報告参照)

財 政 状 況 (単位：千円)

項 目	平成 25 年度	平成 26 年度
流 動 資 産 (A) （当 座 資 産(a)）	83, 982 (82, 153)	86, 976 (85, 173)
固 定 資 產 (B)	604, 102	608, 080
資 產 合 計 (C)	688, 084	695, 055
流 動 負 債 (D)	52, 364	48, 759
固 定 負 債 (E)	3, 385	4, 838
正 味 財 産 (F)	632, 335	641, 458
負債及び正味財産 (G)	688, 084	695, 055
当座比率： a/D	156. 9%	174. 7%
流動比率： A/D	160. 4%	178. 4%
固定比率： B/F	95. 5%	94. 8%
自己資本比率： F/C	91. 9%	92. 3%

○ 安定した経営ができる基盤等について

市老連の主な収入は、老人クラブ支援のための横浜市補助金と老人福祉センターの指定管理料及び資産運用益と寄付金収入です。これらの収入は安定しており、借入金等ではなく、健全な経営を行っております。

○ 基本財産及び特定資産 (平成 26 年度末)

(単位：円)

科 目	債券価格等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
投資有価証券	15, 000, 000	15, 000, 000	0	0	15, 000, 000
小 計	15, 000, 000	15, 000, 000	0	0	15, 000, 000
特定資産					
高齢者健康文化振興基金	500, 000, 000	498, 278, 300	286, 800	0	498, 565, 100
投資有価証券等	35, 000, 000	35, 043, 638	90, 051	0	35, 133, 689
事業運営安定化推進積立金	50, 010, 561	50, 001, 000	9, 561	0	50, 010, 561
退職給付引当資産	3, 385, 537	3, 385, 200	337	0	3, 385, 537
小 計	588, 396, 098	586, 708, 138	386, 749	0	587, 094, 887
合 計	603, 396, 098	601, 708, 138	386, 749	0	602, 094, 887

3 職員配置・育成

(1) 所長（館長）及び職員の確保、配置

老人福祉センターを運営していく上で、所長（・館長）（予定者）及び必要な職員の確保、適正な配置について、その考え方を記載してください。

職員は指定管理業務の安定的遂行を勘案し、常勤職員（所長・副所長）と非常勤職員（コミュニティースタッフ）に区分し、次のとおり確保します。

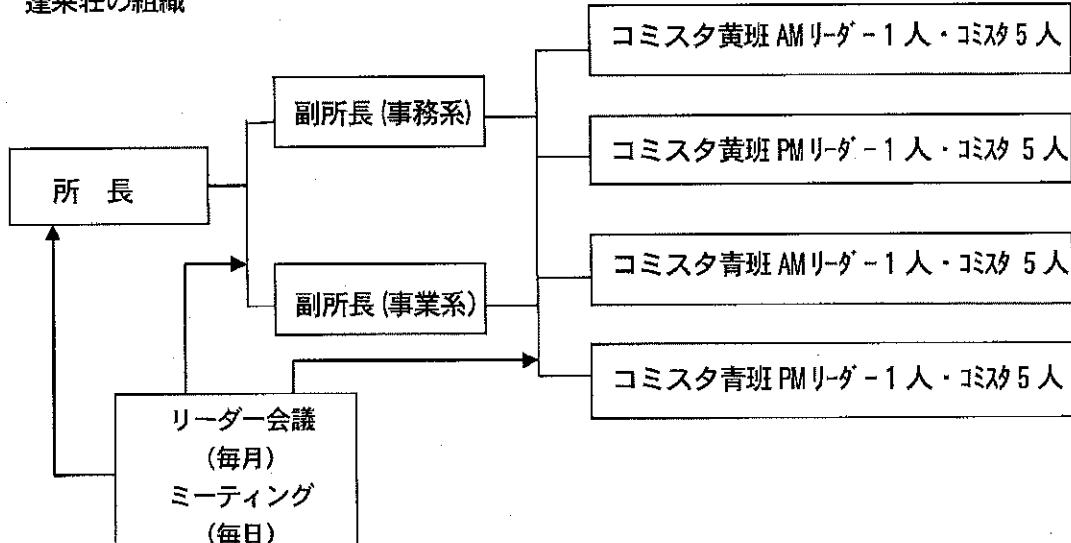
1 職員の採用条件

区分	人数	条件
所長	1人	公の施設を理解し、高齢福祉施設の運営に意欲的人材で事業に関する経理、施設管理、生涯学習、接客サービスに意欲的な人材を採用。
副所長（事務系）	1人	
副所長（事業系）	1人	
指導員	—	所長・副所長が一定の専門知識を持って兼務
コミュニティースタッフ	24人	地元近隣在住で明朗活発、高齢者に理解があり、接客サービスを意欲的に考えている方を優先的に採用。

2 職員の配置（勤務体制）

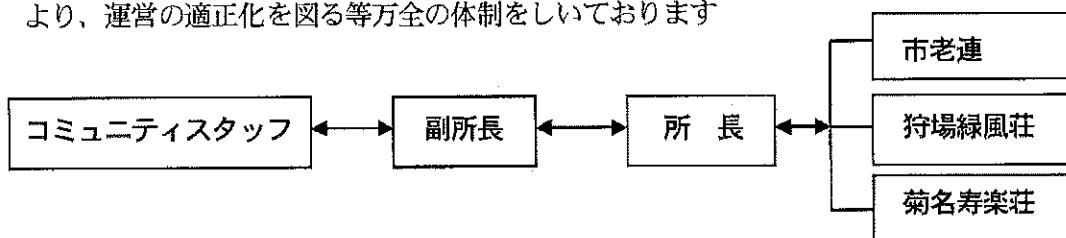
区分	勤務体制
所長	常勤で8時30分～17時勤務（交代制）
副所長	
コミュニティースタッフ	6人体制で隔週勤務（午前・午後区分で4グループ編成） 午前 4時間15分・午後4時間15分勤務 *15分の無給休憩含む

3 蓬萊荘の組織



4 支援体制

事故や事件など運営業務が滞る事態が生じた時は、本部事務局の積極的なバックアップにより、運営の適正化を図る等万全の体制をしいております



(2) 職員の育成・研修

老人福祉センターの機能を発揮するための、人材育成及び研修計画について、記載してください。

老人福祉センターにおける業務は、常に利用者と接する中で遂行しています。利用者とは「受付」でのふれあいから始まり、その「さわやかな笑顔」の声掛けが利用者のセンターに対する印象を左右します。利用者が安全で快適かつ楽しく過せるよう、職員・コミュニティースタッフの研修を次のとおり行います。

	研修区分	研修内容
1	全体研修（市老連）	公の施設・指定管理・服務・雇用契約等
2	新任研修	福祉施設のサービスのあり方、心構え、実務・接遇等
3	接客マナー研修	積極的な声掛けや自然なさわやか笑顔の振る舞い等
4	苦情・クレーム研修	初期対応・第三者委員会等
5	人権・個人情報保護	利用者が安心して利用できる基礎知識
6	コンプライアンス研修	職員・スタッフとして適正な行動（法令遵守）をとる
7	高齢者への対応研修	認知症等についての理解を深め、優しい対応。
8	防災・AED研修等	緊急時の利用者への対応、連絡体制等

他にOJTとしてリーダー会議やグループ会議を定例的に開催し、他施設での接遇事例、ヒヤリハット・トラブル事例等の紹介とその対応策を検討するなど、組織力の向上を図っています。



AED研修



接客マナー研修



消火訓練

4 施設の管理・運営

(1) 施設及び設備の維持保全及び管理・小破修繕の取組み

施設の安全確保及び長寿命化の観点から、維持保全（施設・設備の点検など）計画及び、修繕計画の考え方を記載してください。

蓬萊荘は築41年が経過し、建物・設備の各部分の経年劣化が進んでいます。施設としての快適性を維持していくため、施設が「どこで」「どんな状況」にあるのか、日常の点検により早期発見、早期対応に心掛けていきます。

1 維持保全の計画

(1) 法定点検

建築基準法12条による建物、建築設備、自家用電気工作物、消防設備、ボイラー等の法定点検を実施し、点検結果によっては、建築局、区役所と相談して迅速な対応を講じます。

(2) 定期点検

施設管理者点検を確実に実施し、施設運営に支障をきたさないよう、昇降機、自動ドア等の機能維持の点検を行います。

(3) 日常点検

施設の状況を把握すると共に、不具合の早期発見のために日々行う巡回や確認作業を重視します。この日常点検は、担当者一人でするものではなくスタッフの気づきが大事なので、軽易な異常であっても報告するよう義務付けます。

2 修繕計画

劣化が一定以上進むと修繕に多額の費用が必要となり、以前の状態に戻すことが困難となりますので、施設を長期にわたって快適に利用できるよう維持するために、建築局や区役所と連携して修繕計画を立て、それに従って適切な時期に修繕工事を行うことが重要です。

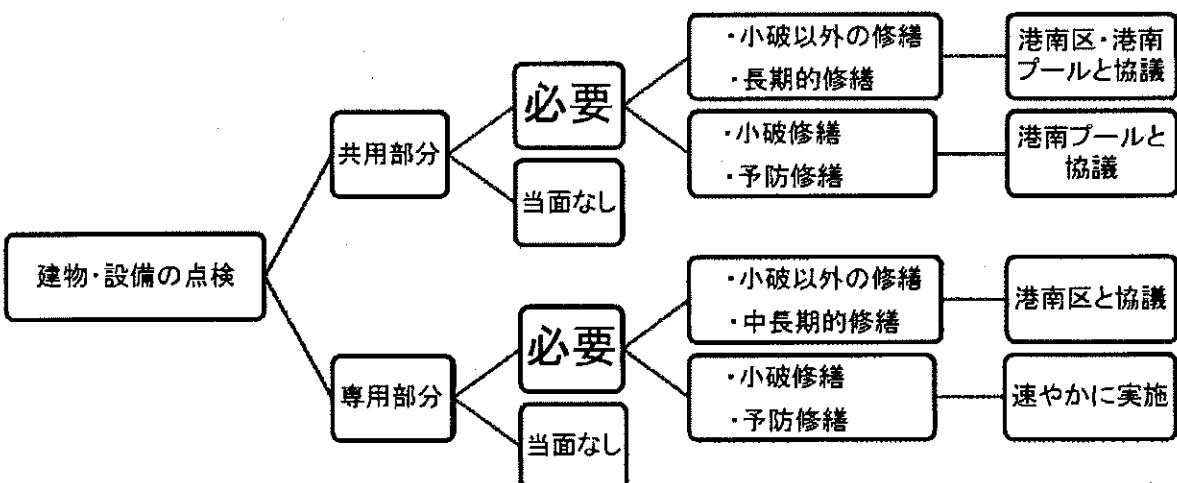
特に、お風呂は広く、ゆったりしているとの評判で1日当たり250人前後の利用があり、連日賑わっていますので万全の維持管理を心掛けます。

○ 蓬萊荘修繕実績（1件あたり60万円未満対象）

平成25年度 玄関天井漏水修理、裏門街路灯交換工事等（1,588,000円/25件）

平成26年度 風呂浴槽漏水修理、車いす用スロープの設置等（1,593,000円/26件）

○ 修繕フロー



(2) 事故防止体制・緊急時の対応及び防災に対する取組み

①事件・事故の防止体制や、事故発生時・緊急時の対応（急病・災害時の対応など）、連絡体制などに具体的に記載してください。

②市（区）防災計画を踏まえ、地域との連携を図るためにどのような取組みができるか記載してください。

1 事件・事故の防止体制や、事故発生時・緊急時の対応（急病・災害時の対応など）、連絡体制

利用者に信頼され、安心して、安全に老人福祉センターを利用していただくため、「事件・事故防止、防犯・防災対策及び緊急時の対応」は施設運営上、最重要項目です。特に施設利用者は全て高齢者であり、事前に周知を図っても利用者本人に十分な対応を期待することは困難です。これらに対応するため、スタッフは常に施設・設備の日々の安全点検の徹底、特に高齢者の視点から見た点検を行うとともに、警察、消防等とも緊密に連携し、蓬莱荘の安全を確保します。

（1）利用者の随時把握と緊急時の連絡情報の確認

老人福祉センターの利用は「市民で60歳以上の方」と確認できる「利用証、敬老特別乗車証、濱ともカード」の何れかを受付に提示し、利用することとなっております。

市老連管理の老人福祉センターでは、受付時にできる限り「連絡先の記載」を確認させていただき、事故等の緊急時に速やかな連絡を行えるようにしております、蓬莱荘の運営についてもこれらを実践します。

（2）事故・防犯対策

ア 館内事故、利用者同士のトラブル等の初期対応研修の実施とOJT

イ 認知症等の方に対応できる研修と対策をマニュアル化し、対応研修の実施とOJT

ウ 館内における事故・トラブル等の原因と経過情報を全員で共有し、安全な運営に生かします。

（3）事件事故の防止体制

ア 市老連が管理している老人福祉センター内で今までに発生した主な事故は、風呂場での湯あたり・大広間での転倒・利用者間のトラブル・階段事故・運動中の怪我等ですが、今後とも事故発生した場合は状況を正確に把握し、状況に合った適切な対応（安静・静養・救急車手配、家族への緊急連絡等）を図るための体制と、実務マニュアルを整備します。

イ 館全体に目配りの届く職員配置を行い、利用者からは職員の顔が見える安全で信頼される運営を行います。また、運動系の事業では傷害保険への加入を導入し、利用者が安心して利用できる環境と運営を行います。

（4）緊急時対応

ア 事故・急病

速やかに状況を確認し、傷病者をその場で安静、または適切な部屋に移動させるなどして安全を図ります。また、必要により救急車の手配等臨機な対応を行います。

イ 地震・火災

研修、訓練により臨機対応ができるようにし、発災時には職員及び港南プールが連携し、状況に応じた所定の行動が速やかに行います。

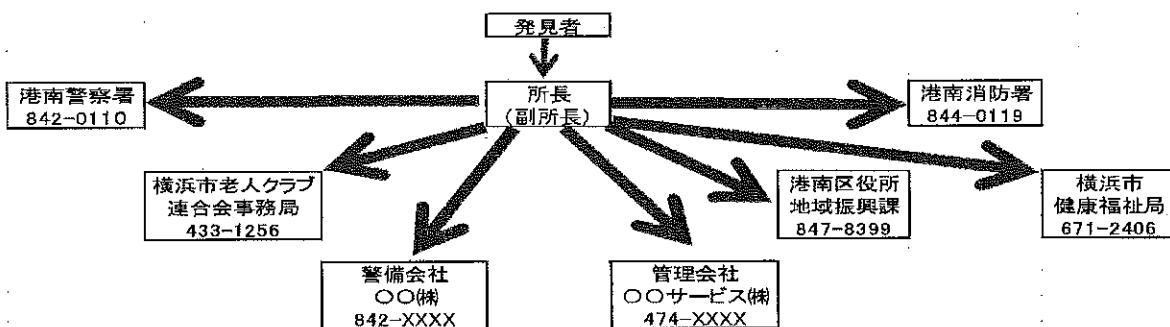
ウ 台風等

正確な事前情報の把握、利用者の早期帰宅等、区と連携した臨機の対応を実施します。

エ その他

各種の事象に対応できるマニュアル、研修、訓練を実施し、利用者が安心して利用できる環境を作ります。

緊急連絡体制



2 市(区)防災計画を踏まえた地域との連携

災害発生時は行政等からの支援は時間を見ると考えられ、状況に応じた「自助」・「共助」・「公助」の役割分担が必要になります。横浜市では「よこはま地震防災市民憲章」を定め、～私たちの命は私たちが守る～と宣言しています。社会全体が影響を受ける災害は、住民個人、地域行政がお互いに補完しなければなりませんが、共助を円滑に機能させるためには地域住民と普段から「顔の見える付き合い」を行い意思の疎通がとれる関係を築いておくことが大切です。

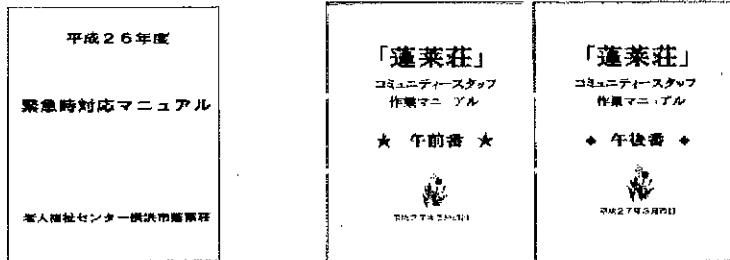
また、横浜市の「防災計画」において、老人福祉センター蓬萊荘は「特別避難場所」として位置づけられており、現行も横浜市(港南区)と公益財団法人横浜市老人クラブ連合会はその契約を締結していますが、平成28年度以降においても「災害時協定」を締結します。

蓬萊荘の取組み

これらの事を念頭に災害発生時は、近隣の自治会や関連団体の防災組織が共同で活動し、
自助→共助→公助と繋がって全ての人が災害を無事に乗り切れるようしていくために、蓬
萊荘職員は「老人福祉センター」周辺の環境を理解し、地域での役割を確認のうえ、公助が
動きだすまでに臨機に対応できるような組織、体制を整備していきます。

- ・備え 事前の準備(職員の研修、他組織・利用者を含めた訓練、調度備品の固定、備蓄等)の実施
- ・発災直後 ①利用者の安全確保と防災組織の連携
②区と調整、対応
③確認後の帰宅誘導
- ・大規模災害 自助→共助→公助と繋がる支援体制の確立と特別避難場所開設準備

これらは、緊急時対応マニュアル・作業マニュアル等に詳細に記載し、研修と訓練で全ての職員の身に付くようにし、臨機に即応できるようにしてまいります。



(3) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応

利用者の意見、要望、苦情等の受け付け方法や、これらに対する改善方法について、具体的に記載してください。

1 利用者の意見、要望、苦情等の受け付け方法

蓬莱荘利用者の意見、要望、苦情等の受け付け

- (1) 受付窓口
- (2) 施設内のコミュニティスタッフに直接
- (3) 提案箱、何でも相談メモ
- (4) 横浜市、港南区へ直接
- (5) 老人福祉センター第三者委員会
- (6) 利用者アンケート
- (7) 利用調整会議等

受け付た職員は、意見、要望、提案については、内容を把握確認のうえ回答予定日を伝え、内部で検討し、直接具体的に回答を説明し、運営の改善に繋げてまいります。

苦情については速やかに館長(又は職員)が本人と面談し、詳細な内容を把握、苦情の解決方法を組織内で検討します。内容によっては第三者委員の意見や港南区とも調整のうえ、回答します。

2 受け付けた意見、要望、苦情等の改善方法

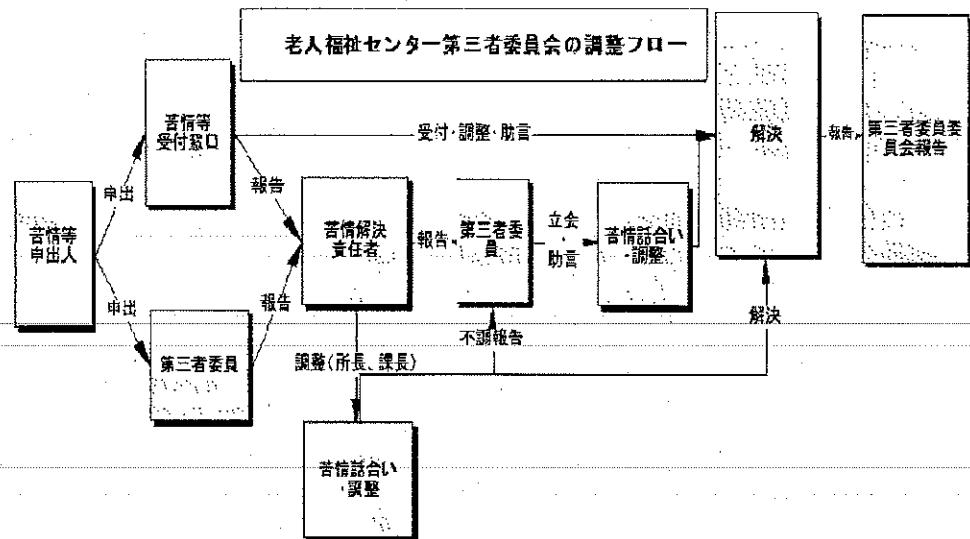
苦情対応については、必ず館長(又は職員)に速やかに報告し、館長(又は職員)が直接本人に内容の確認と対応策を誠意をもって、速やかに対応します。

利用者からの「意見、要望、苦情等」については、本人了解のうえ、掲示板に「趣旨、回答、改善内容」を掲示して、利用者への周知・共有を図ります。

また、老人福祉センター第三者委員会、利用調整会議等の意見については検討結果を会議に報告し、さらなる改善に繋げてまいります。

3 センター内の情報の共有

意見、要望、苦情等の改善処置については、そのつど、職員(所長・副所長)、コミュニティスタッフのミーティングで報告し、情報の共有化に努め、施設として一体的な対応をします。



(4) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要な施策を踏まえた取組み

個人情報の保護や法人の運営状況等の公開、環境への配慮、人権尊重への取組、市内中小企業優先発注などについて、具体的に記載してください。

1 個人情報の保護

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会の保有する個人情報保護に関する規程により、個人情報の特定及び管理、取扱いについて理解を進めるために全員研修を実施し、漏洩防止、保護に努めています。

(1) 取組について

- ア 個人情報の収集は必要最小限度とする。
- イ 目的外使用・外部提供は原則として禁止。
- ウ 管理の徹底（書庫等に施錠保管）。
- エ 保有の必要がなくなった個人情報の速やかな破棄・消去。

(2) 研修について

個人情報管理について、全職員を対象とした研修を毎年度当初に実施します。

また、毎月の休館日に定期的な研修や、毎日の業務の中でOJT研修も実施します。

2 情報公開

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会の保有する情報の公開に関する規程に基づき法人の運営状況等の情報公開に対応します。

3 人権尊重

私たちは、常に「おもてなし」の精神で一人一人の人権を尊重し、公平、公正で誠実な対応をします。また、個々のプライバシーを尊重し秘密情報は細心の注意をもって厳正に取り扱います。

4 環境への配慮

(1) 新電力の導入を進めると共に、空調設備の設定温度の適切な管理（夏28度、冬20度）を行い節電に努めます。また、ゴミの分別収集と廃棄物の資源循環・再利用を徹底し、ヨコハマ3R夢プランを推進します。

(2) 館内中庭の緑化を推進し、利用者の皆様のエコに対する意識をより高め、へちまによるグリーンカーテン等温暖化対策の取り組みを推進します。

5 中小企業の振興施策

全市的な中小企業振興の取り組みを進める中で、工事、物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、市内事業者への優先発注をします。

平成26年度実績

- (1) 管理業務委託 97% (設備管理業務委託、機械警備委託、庭園樹木管理委託)
- (2) 修繕工事 100% (建物修繕、機械設備修繕、機器修繕)
- (3) 什器備品 100% (什器備品購入等)

5 事業の企画・実施

(1) 事業計画、事業展開（老人福祉センターの基本的な機能について）

高齢者の社会活動を支援する場の提供や、各種相談、並びに教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供など、魅力的かつ具体的な事業計画、事業展開を記載してください。
また、高齢者の健康づくりや介護予防の推進についての具体的な取組みを記載してください。

医学の進歩、公衆衛生の発達などによって、平均寿命は男性 80 歳、女性 86 歳という長寿社会が進む中、人生の後半をいきいきと輝いて生きるために、誰しも生涯学習が不可欠となっています。そのような背景の中で、蓬莱荘では高齢者に対し健康維持増進のための学習、家庭・地域で孤立しないための余暇活動、世代を超えた人とのふれあい事業など利用者に楽しんでいただけることを事業計画していきます。

また、高齢者の健康づくりは年齢に見合った無理のない体操（楽しく寝たきり予防ができるロコモ体操等）の実践や介護予防の推進については、認知症予防対策の一環として「加齢で起こる体の変化」などをテーマとした講座を、今後とも定期的に企画推進します。

1 高齢者の社会活動を支援する場の提供

現役を退いた高齢者はその後多くの自由時間を持つことになります。そして第2の生活設計を行う際には多様な生活を考え、新しいことを始めたり、それまでの取組を深化させることを希望される方が多いと思われます。一方、地域社会においては、こうした高齢者が自身の蓄積してきた知識や経験をボランティア活動、地域活動といった社会貢献活動に活かすことを期待しています。

私たちはこれらの高齢者が「行いたいこと・取り組みたいこと」などを実践したり、スキルアップを図るための場として活用していただくため、ニーズに合った各種の事業や教室を開催し、自立できる高齢者がさらに生きがいを高めるための施設として、運営していきます。

更に、新規利用者の活動意欲や利便性を高めるための「ウェルカムゲート」の開設や、高齢者がより多くの情報を得られるように「老人クラブ活動の紹介（健康、友愛、奉仕について）」を行います。

2 各種相談事業の提供

高齢化社会の進展により一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯が増加しています。また、地域社会の連帯感が希薄化して高齢者が地域社会の中で孤立している例が多く、日常生活や健康上の悩み等を相談できる機会が少なくなっています。

「相談」は、スタッフと利用者が良好な関係を作り、「悩み話」を傾聴することから始めていきます。「悩み」や「相談ごと」は話すことによって、大半は解消するとも言われていますが、相談

内容によっては、行政機関や専門スタッフに繋げて解決をサポートしていきます。

「健康相談」「生活相談」「就労相談」にとどまらず、「栄養相談」、遺言・相続・終活に関する助言を行うための「司法書士相談」、などを実施するとともに、市老連が実施する「生きがい就労支援事業」も積極的に進めてまいります。

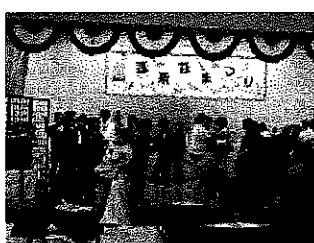


3 教養の向上及び趣味やリクレーションの機会提供

心身ともにいつまでも健康で充実した毎日を過ごすためには、利用される方々が社会に参加し、「心の豊かさや生きがい」を持つことが必要です。老人福祉センターが行うべき事業を明確に把握し、利用者のニーズに沿った事業で高齢者の自立を支援します。

(1) 個人利用

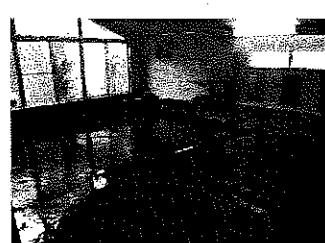
- ア 大広間での歌や踊り、ロビーでの囲碁や将棋などの個人利用の場を提供し、仲間づくりを支援します。
- イ 大きなお風呂で快適に過ごしていただけるよう維持管理します。



蓬莱荘まつり



囲碁・将棋



お風呂

(2) 講座事業

	講座数	期間	講座例
趣味の教室	26 講座程度	6か月	習字、水彩画、編み物、折り紙、健康体操、ダンス、英会話、健康麻雀など
短期講座	8 講座程度	1~30 日程度	似顔絵、そば打ち、ぶらっと散歩、ノルディックウォーキング教室など

*修了者にはO B会等へ加入後、発表会や展示会にて達成感を味わっていただきます。



折り紙教室



麻雀教室



ヨガ教室

(3) 催し事業

事業区分	内 容
季節感体感事業	正月、節分、桃の節句など、季節に合わせてイベントを企画・実施したり、しょうぶ湯やゆず湯のようなサービスを実施します。
世代間交流事業	七夕まつり、クリスマス会など近隣保育園児や学生たちと交流します。
その他レクリエーション事業等	敬老のつどい、演芸大会、囲碁将棋大会などでレクリエーションの機会を提供します。

* 四季折々のイベントは利用者と地域の交流を図る欠かせない事業で、地域の活性化に貢献します。



七夕まつり



敬老の日の集い



クリスマス会

4 高齢者の健康づくりや介護予防の推進

高齢者が病気、怪我を予防し、健康で自立、地域社会の一員として社会活動を行い自分の生きがいを高められるよう次の事業を推進します。

- (1) 健康増進体操、転倒防止ロコモ教室、ノルディックウォーク教室等のほか、新たなシニアスポーツ事業を実施します。
- (2) 区福祉保健センターや港南警察署など官公署などの協力をいただきながら各種事業を開催します。講座の内容は「栄養」「口腔ケア」「消費者問題」「おれおれ詐欺」等高齢者の介護予防と被害防止を目的としたプログラムを推進します。
- (3) 受講者の身体状況をチェックして、必要がある時はケア施設に紹介するなどのフォローアップを行ないます。
- (4) 区福祉保健センターやケアプラザと連携して、「介護予防相談会(講座)」等を開催します。
- (5) 健康や日常生活等に課題があると思われる人には積極的に声かけをして相談を受け、ケア施設等につなげていきます。



機能訓練室



健康増進体操



介護予防講座

(2) 施設の利用促進

質の高い接客サービスを提供するための取組み（高齢者の仲間づくりの支援や個人利用者に配慮した内容）を記載してください。

利用者数、稼働率の向上に対し、効果的・具体的な取組みを記載してください。

蓬萊荘では利用者の方々に充実した一日を過ごしていただけるよう港南区の「つながり はぐくむ ふるさと港南」を目標に、常に『おもてなし』の精神を心掛けながら各事業に取り組んだことにより、利用者数は前年度よりアップしました。

これからも、利用者数、稼働率の向上へ向け真摯に取り組みます。

◎ 前年比利用実績

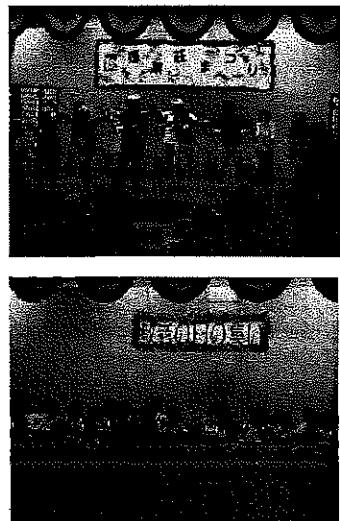
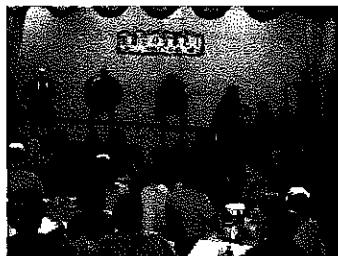
H25 年度 117,415 人 H26 年度 124,936 人 7,521 人増

1 質の高い接客サービスを提供するための取り組み（高齢者の仲間づくりの支援や個人利用者への配慮）

(1) 四季に応じた自主事業

蓬萊荘が地域高齢者の憩いの場、癒しの場となるよう四季を通じてメリハリのある事業を実施します。

- ア 春と秋の蓬萊荘まつり
- イ 七夕の集い
- ウ 敬老の日の集い
- エ 蓬萊荘昼のクリスマス
- オ 節分の日一蓬萊荘の豆撒き
- カ 「へちま」の栽培など家庭菜園の実施及び港南区の花「ひまわり」や蓬萊荘の花「皇帝ダリア」の育成をしていきます。



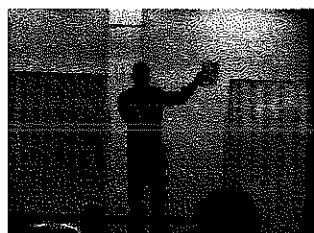
(2) 介護予防に係わる自主事業

- ア 脳の活力を良くする生き生き指体操
- イ ストレッチ体操
- ウ 生活習慣病講座など実施します。
- エ シニア向けスポーツ



(3) 日常生活支援事業

- ア 高齢者福祉相談（毎月 1 回）
 - イ 防犯教室
- 「オレオレ詐欺に騙されない」を始め防犯教室などその時々に社会的に問題となっているテーマを取り上げ実施します。
- （25 年度区内被害額 1 億 5 千万円 → 26 年度 5 千万円へ減少）



2 利用者数、稼働率の向上に対する取り組み

(1) 高齢者の仲間づくりを推進します。

- ア 季節感を踏まえたタイムリーなテーマや人気の高いテーマのイベントや趣味の教室を開催し、交流の場を広げ、仲間づくりの機会を継続的に作っていきます。
- イ 短期講座（うちわづくり、似顔絵、ロコモ体操等）を実施し、教室の楽しさ、面白さが見えるようします。
- ウ 囲碁、将棋など利用者同士が気楽に誘いやすい雰囲気づくりをします。

(2) 講座の土日開講と土日の部屋利用を促進します。

(3) 広報、宣伝を強化します。

- ア イベントには大型案内板の設置をするなど、利用者への広報を強化します。
- イ 職員、コミュニティスタッフも施設の紹介に努め、地元からの参加を呼び掛けるなど地元への広報を強化します。
- ウ イベント内容に応じて、地元と密着した機関紙であるタウンニュースやケーブルテレビ等へも情報提供し、事業の活性化へ向けPRを図ります。
- エ 蓬萊荘の機関紙「蓬萊荘だより」を公共施設、近隣町内会等への配布、市老連のホームページの利用方法など、積極的にPRします。

(4) タブレット型バス接近表示機の設置

利用者の大半がバス利用であることから、館内にタブレット型バス接近表示機を設置されていますが、所管局と連絡を密にし、さらに利用者の便宜を図ります。

(5) よこはまウォーキングポイントのリーダー設置

横浜市が推進する「よこはまウォーキングポイント事業」のリーダー機を設置することにより、新規利用者の拡充を図ります。

(6) 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。

6 区で強化したい機能

(1) アイデア提案

敷地の庭及び中庭のスペースが広く、より有効に活用できる余地があるため、中庭スペースを有効活用し、利用者サービスの向上につながる事業などを提案し、記載してください。

人と緑と光あふれるニュースポット「テラスガーデン」

蓬莱荘の敷地内には高・中・低の立木のほか、花壇には四季折々の花木が植栽されています。特に、中庭は大半がガラス張りとなっており、利用者からも一番目に留まるスペースとなっていますが、現在、「立ち入り禁止」となっています。

今後、中庭を開放し、利用者が自由に散策でき新たな出会いの場、憩いの場になれるよう「人と緑と光あふれるテラスガーデン」とします。

1 花壇（レンガ造りの花壇）、園芸コーナー

既存する中木を生かしながら、四季を考慮した花壇づくり

- (1) 港南区のシンボルマーク ひまわり
- (2) 蓬莱荘のシンボルマーク 皇帝ダリア
- (3) 桔梗、アジサイ、クロガネモチ、チューリップ、菜の花等
- (4) 盆栽等の園芸コーナーを設け、園芸クラブによる相談、指導

2 散策路

花壇を一回りできるようパリアフリーの散策路を設け、緑とのふれあいを楽しめます。

3 蓬莱カフェ

花壇の周辺にパラソル、テーブル、椅子を置き、蓬莱カフェ（食事やティータイム等）

として活用し、利用者とのコミュニケーションや安らぎの場として親睦を深めます。

4 遊具コーナー

テラスを利用して適度に体を動かす運動コーナーを設置します。

- (1) テラスのスペースを利用した輪投げ、的当てドッヂ等配置
- (2) イベント時にはゲームコーナー等適時開催

5 種、苗木等プレゼント

中庭等で育った花木の種や苗木を、敬老の日やクリスマス会などの開催時に
抽選の上、プレゼントします。

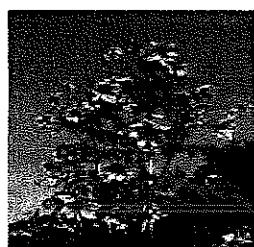
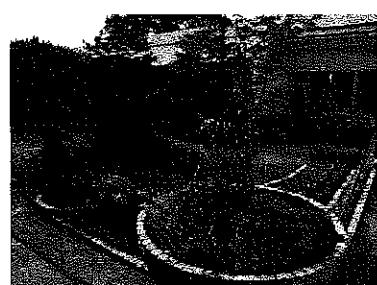
- (1) ひまわりの種
- (2) へちまの種や加工したへちま
- (3) 皇帝ダリア、ゴムの木の苗木など

6 出店コーナー

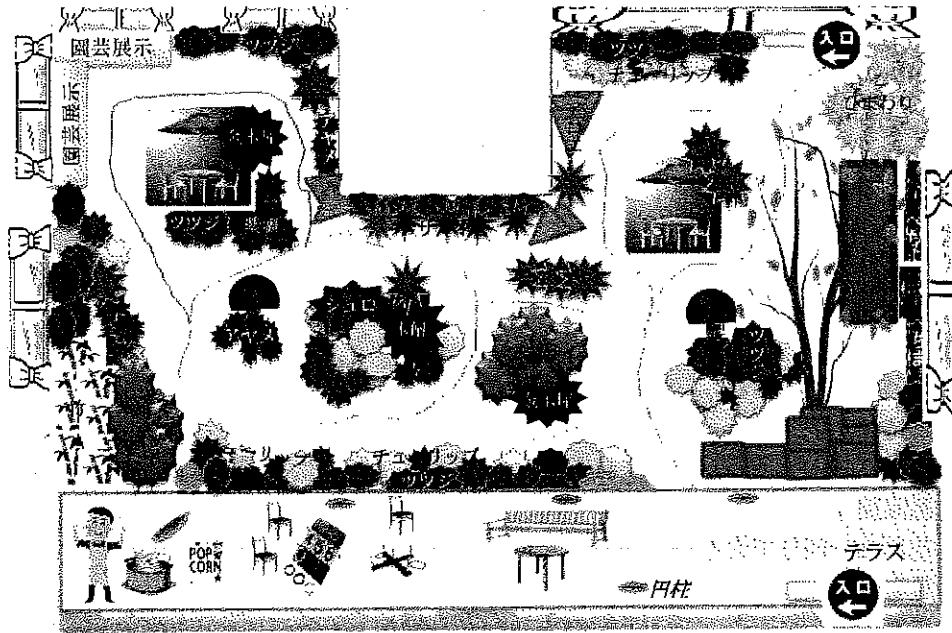
イベント時に料理クラブ、近隣町内会、老人クラブ等
による出店を行い、利用者間、地域との交流を図る。

7 管理方法

地元有志によるボランティアを募ります。

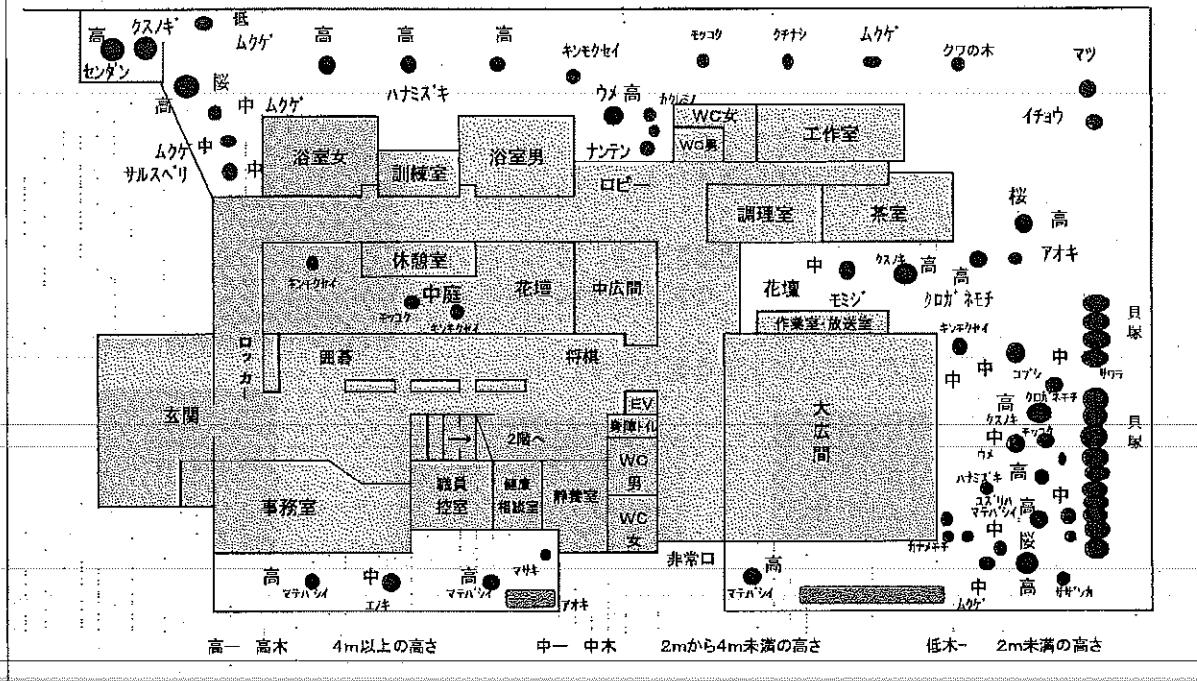


テラスガーテン



庭木配置図

老人福祉センター横浜市蓬莱荘



7 収支計画及び指定管理料

指定管理料の額及び施設の課題等に応じた費用配分

収支計画、利用者サービスのための経費に対する考え方や修繕費への配分などについて、施設の特性を踏まえて記載してください。

1 収支計画

老人福祉センターの運営は、最小限の費用で最大限のサービスを提供するという経営的視点にたち行います。

予算計上では、光熱水費、施設管理費等に多額の費用がかかるため、無理、無駄のない執行で経費節減を図り、必要なサービスの提供には最大限の配慮をするという効率的な運営を執行し、次のとおり経費節減に務めます

- (1) 館内には相当数の電灯が設置されています。定時に見回り、必要のないものは消灯し、利用に支障のない範囲で蛍光灯数を削減し節電に努めます。
- (2) 風呂の湯温管理をするとともに、湯量については、かけ流しは最小限度にとどめ、利用者にとって不満のない程度に配慮しつつ、適正な管理に努めます。
- (3) シャワーについては、エコ対策も考慮して節水シャワーを導入し経費の節減に努めます。
- (4) 館内外の照明は、港南区と調整の上、年次計画によりLED化への移行を推進します。
- (5) 電力の自由化に伴い、平成28年度から新電力の導入に向け、併設施設の横浜市港南プール（横浜市体育協会）と調整しながら準備を進めます。

収支計画表

(単位：千円)

収支	項目	金額	内訳
収 入	指定管理費	77,400	提案額
	自主事業収入	336	参加者負担金
	雑収入	388	自販機手数料等
	計	78,124	
支 出	人件費	26,509	職員3人、コミタ24人
	事務費	4,795	消耗品、備品、通信費等
	自主事業費	2,685	講師謝金等
	管理費A	30,206	光熱水費等
	管理費B	13,429	修繕、保守管理費等
	事務経費	500	
	計	78,124	

2 利用者サービスのための費用の考え方

利用者への生涯学習の機会と場の提供を図るため、「趣味の教室」、「自主事業」等を積極的に開催し、生きがいづくり、仲間づくりを支援して、高い満足感が得られることを目標に、低廉な費用で安全かつ安心して利用していただける環境を作っていきます。

3 修繕費への配分

築41年が経過し建物・設備の各部分の劣化が進んでいますが、施設としての快適性は損なわれない様に、日常の目視点検を重視して小破修繕の執行には、極力職員により修繕を行い経費削減に努めます。また、施設を維持するために長期修繕計画を立て、それに従って区役所と協議のうえ適切な時期に効率的に修繕を行います。

様式 3

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市蓬萊荘

平成28年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位:円)

提 案 額 (a)	77,400,000	指定管理料=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	77,713,000	
差 引 (a) - (b)	▲ 313,000	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.6%	

II. 平成28年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
自主事業収入【A】	336	
雑入【B】	388	
小 計 【ア】(【A】+【B】)	724	施設運営収入の計
指定管理料【C】	77,400	【ウ】-【ア】
小 計 【イ】(【C】)	77,400	指定管理料の計
収入合計(【ア】+【イ】)	78,124	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
人件費【a】	26,509	
事務費【b】	4,795	
自主事業費【c】	2,685	
管理費A(光熱水費等)【d】	30,206	
管理費B(保守管理費等)【e】	13,429	
公租公課【f】		
事務経費【g】	500	
支出合計(【ウ】-【ア】)	78,124	

※金額は、消費税及び地方消費税(8%)込みの額を記載してください。

様式 3 (3 - ①)

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市蓬萊荘

平成28年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

(単位:千円)

	項目	内 容 等	金 額
自主事業収入	参加費	材料費、保険料	ア 336
			イ
			ウ
			エ
			オ
	小 計		[A] 336 ア～オ
雑入	自動販売機手数料	飲料用自動販売機設置	カ 288
	その他	コピー代等	キ 100
			ク
			ケ
			コ
			サ
	小 計		[B] 388 カ～サ
小 計 【ア】		施設運営収入計	724 [A]～[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

様式3(3-②)

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市蓬萊荘

平成28年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位:千円)

項目	内 容 等	金 額	
人件費	常勤職員	ア 11995	
	時給スタッフ	イ 14514	
	小 計	[a] 26509	ア～ウ
事務費	備消耗品、通信費、賃借料、リース料等	[b] 4795	
自主事業費	趣味の教室等	[c] 2665	
管理費A	電気料金	エ 3105	
	ガス料金	オ 13437	
	上下水道料金	カ 13664	
	小 計	[d] 30206	エ～カ
管理費B	修繕費	キ 1600	
	清掃	ク 2431	
	消防設備	ケ 40	
	機械警備	コ 350	
	空調設備	サ 418	
	エレベーター	シ 378	
	自動ドア	ス 177	
	電気保守管理点検	セ 5102	
	非常用放送設備	ソ	
	害虫駆除	タ 36	
	植栽管理	チ 300	
	設備総合巡視点検	ツ	
	その他	テ 2597	
	小 計	[e] 13429	キ～ニ
公租公課		[f]	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など	[g] 500	

小 計 【ウ】

施設管理運営経費計

78,124 [a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税(8%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

様式4-①

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ペン毛筆習字 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民 ②16人 ③600円	76,422	66,822	9,600	66,822	9,600	0
	①60歳以上の市民 ②20人 ③保険代1000円	86,822	66,822	20,000	66,822	0	20,000
	①60歳以上の市民 ②15人 ③無料	133,644	133,644	0	133,644	0	0
書道 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民 ②15人 ③無料	66,822	66,822	0	66,822	0	0
	①60歳以上の市民 ②10人 ③無料	66,822	66,822	0	66,822	0	0
	①60歳以上の市民 ②10人 ③1,600円	82,822	66,822	16,000	66,822	16,000	0
編み物 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民 ②15人 ③3000円+2000円/6回	81,822	66,822	15,000	66,822	12,000	3,000
	①60歳以上の市民 ②10人 ③9720円/6回	164,022	66,822	97,200	66,822	97,200	0
	①60歳以上の市民 ②15人 ③無料	66,822	66,822	0	66,822	0	0
フラダンス (月2回・全12回)	①60歳以上の市民 ②10人 ③保険代1000円	76,822	66,822	10,000	66,822	0	10,000
	①60歳以上の市民 ②15人 ③無料	66,822	66,822	0	66,822	0	0
	①60歳以上の市民 ②20人 ③無料	66,822	66,822	0	66,822	0	0
社交ダンス (月2回・全12回)	①60歳以上の市民 ②16人 ③保険代1000円	82,822	66,822	16,000	66,822	0	16,000
	小計	1,119,308	935,508	183,800	935,508	134,800	49,000

様式4-①

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額				
		総経費	収入		支出	
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
自彌術 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②15人					
	③無料					
60歳からのヨガ (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②15人					
	③無料					
健康マージャン (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	76,822	66,822	10,000	66,822	10,000
	②20人					
	③500円					
初めての英会話 (月2回・全24回)	①60歳以上の市民	144,524	133,644	10,880	133,644	10,880
	②16人					
	③680円					
油絵 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	126,822	66,822	60,000	66,822	60,000
	②10人					
	③6000円/6回					
スケッチ画 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②12人					
	③無料					
パソコン (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②10人					
	③無料					
楽しく体操 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	86,822	66,822	20,000	66,822	0
	②20人					
	③保険代1000円					
えんぴつ画 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②16人					
	③無料					
太極拳 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	81,822	66,822	15,000	66,822	0
	②15人					
	③保険代1000円					
ソフト粘土 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	71,622	66,822	4,800	66,822	4,800
	②16人					
	③300					
園芸 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	66,822	66,822	0	66,822	0
	②16人					
	③無料					
よくばり体操 (月2回・全12回)	①60歳以上の市民	86,822	66,822	20,000	66,822	0
	②20人					
	③保険代1000円					
小計		1,076,188	935,508	140,680	935,508	85,680
						55,000

様式4-①

老人福祉センター横浜市蓬莱莊自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【短期講座】 ノルディックウォーキング (月2回・2ヶ月・4回)	①60歳以上の市民 ②20人 ③保険代112	24,514	22,274	2,240	22,274	0	2,240
【短期講座】 ぶらっと散歩 (月2回・2ヶ月・4回)	①60歳以上の市民 ②20人 ③保険代112	24,514	22,274	2,240	22,274	0	2,240
【短期講座】 楽しい似顔絵 (月2回・2ヶ月・4回)	①60歳以上の市民 ②15人 ③500円	29,774	22,274	7,500	22,274	7,500	0
【短期講座】 そば打ち (月2回・2ヶ月・4回)	①60歳以上の市民 ②10人 ③無料	22,274	22,274		22,274	0	0
【短期講座】 ハーモニカ (月2回・2ヶ月・4回)	①60歳以上の市民 ②15人 ③無料	22,274	22,274		22,274	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 歌声喫茶 (月1回)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	6,000	6,000	0	6,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 春の蓬萊莊まつり (年1回)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	34,000	34,000	0	34,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 七夕の集い (年1回〔夏〕)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 敬老日の集い (年1回〔秋〕)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 秋の蓬萊莊まつり (年1回〔秋〕)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	40,000	40,000	0	40,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 蓬萊莊昼のクリスマス (年1回〔冬〕)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
【蓬萊莊のふれあい事業】 蓬萊莊の豆撒き-節分の日- (年1回〔冬〕)	①60歳以上の市民 ②自由参加 ③無料	15,000	15,000	0	15,000	0	0
小計		278,350	266,370	11,980	266,370	7,500	4,480

様式4-①

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額					
		総経費	収入		支 出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【生活支援事業】 健康相談 (月2回・全24回)	①60歳以上の市民	160,368	160,368	0	160,368	0	0
	②自由参加						
	③無料						
【生活支援事業】 高齢者福祉相談 (月1回・全12回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②自由参加						
	③無料						
【生活支援事業】 高齢者のための防犯教室 (年2回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②50人						
	③無料						
【介護予防事業】 生活習慣病講座 (年2回)	①60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	②50人						
	③無料						
【介護予防事業】 認知症予防講座 (年1回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②50人						
	③無料						
【仲間づくり事業】 みんなのサロン (年20回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②20人						
	③無料						
【仲間づくり事業】 老人クラブ活動の紹介 (年4回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②20人						
	③無料						
【仲間づくり事業】 老人福祉センターの紹介 (年4回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②20人						
	③無料						
【花と緑事業】 花壇等の管理・運営 (年2回)	①60歳以上の市民	40,000	40,000	0	40,000	0	0
	②スタッフ						
	③20000						
【花と緑事業】 皇帝ダリアの育成 (年1回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②スタッフ						
	③無料						
【世代間交流事業】 園児、児童受入れ事業 (年5回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②50人						
	③無料						
【世代間交流事業】 「福祉体験」実習生受入れ事業 (年4回)	①60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	②未定						
	③無料						
小計		211,504	211,504	0	211,504	0	0
合計		2,685,350	2,348,890	336,460	2,348,890	227,980	108,480

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ペン毛筆習字	<p>(目的) パソコンが主流になったとはいえ、美しい文字の価値は永遠に不滅。日常生活のあらゆるシーンできれいな字が書ければ、あなたの知性や教養まで高く評価されること間違いナシです。</p> <p>(内容) あなたのお名前とご住所から勉強します。最も書くことが多いからこそ上達が一目でわかります。</p>	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操	<p>(目的) 楽しく体を動かして、いきいきとした暮らしをおくりましょう。</p> <p>(内容) 自分の体力、体調に合わせゆっくりと行いましょう。はじめての方にでもできる楽しい体操です。心身ともにリラックスし健康寿命をのばします。</p>	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
水彩画	<p>(目的) 色彩の豊かさで、多くの人々から愛されている絵画に挑戦してみましょう。</p> <p>(内容) あなたの思い出やペット、家族など想像力を膨らませて楽しみながら描きます。何もわからなくともすぐに上達します。</p>	前期（4～9月） 月2回 ※1日コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道	<p>(目的) 筆の感触を楽しんでみませんか。</p> <p>(内容) かな文字、楷書、行書、草書などの作品から、宛名書きなど身の回りの実用書式を幅広く楽しく学びます。</p>	前期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
俳 句	(目的) 学ぶ楽しさと同時に俳句の世界の奥行きの深さを感じましょう。 (内容) 基礎知識を学び、楽しく自由に俳句をつくりましょう。	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物	(目的) 自分の着る物自分で作って見ませんか。またお孫さんのプレゼントにも最適です。指や頭脳を使うことにより老化防止にもなります。ぜひ楽しみながらやって見て下さい。 (内容) 編み物の基本を親切・丁寧にお教えします。また、一緒に学ぶお友達と教え教えられの楽しい仲間づくりにもなります。	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理	(目的) 新たな挑戦をしてみませんか。 (内容) なかなか包丁を手にするチャンスのなかった方も大丈夫、おいしく・簡単・手軽にできる料理を仲間と一緒に挑戦してみませんか。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
陶 芸	(目的) オリジナルの陶器で生活を彩りませんか。自然のものに触れながら「和」を感じましょう。 (内容) 「土練り3年、ろくろ10年」などと言われますが、個人で楽しむレベルであれば、そこまで時間はかかりません。自分で作った湯のみでお茶をいただく贅沢を味わいませんか。	後期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
折り紙	<p>(目的) 手の指でご自分の好きな折り紙を作つてお友達やお孫さんと一緒に楽しんでみませんか。老化の予防にもなりますよ。</p> <p>(内容) 指を動かすのは老化の予防にもなります。 お友達づくりやお孫さんと楽しく暮らすのに役立ちます。</p>	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス	<p>(目的) 楽しく体を動かして、生き生きとした暮らしをおくりましょう。</p> <p>(内容) ハワイの名曲に合わせて無理のない動きで心と身体の健康を保ちます。</p>	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙	<p>(目的) 友達と絵手紙でやりとりして見ませんか。心が豊かになります。</p> <p>(内容) 自由の題材で、ご自分の思うままに友達と絵の会話を下さい。</p>	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園芸	<p>(目的) 育てる楽しみ、咲いた時の喜び、そして広がる人の和。</p> <p>(内容) 花木の特性を勉強し、カラーコーディネート、バランス等を考えてデザインをしハンギングやコンテナガーデンを作ります。</p>	前期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
社交ダンス	(目的) ダンスは、安全・安価で手軽に楽しめるスポーツです。 あなたもダンスで毎日の生活を明るく豊かにして見ませんか。 (内容) ダンススポーツは、健康に良くて、生涯スポーツに最適です。 このダンスの基本をどなたでもわかるよう丁寧にお教えします。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自彌術	(目的) 骨格を正し、内臓の位置を整えて反動を利用した動きで、血液を全身に行き渡らせ疲労を取り除くことができます。 (内容) 31の動作を水の如くゆっくり弾みをもって行います。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60歳からのヨガ	(目的) ヨガの呼吸法を通して心をリラックスさせ、ストレスを解消します。 (内容) 呼吸法を意識しながらポーズをとっていきます。	後期（10～3月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康マージャン	(目的) 健康的な頭脳スポーツです。 (内容) まずは、積木やトランプの組合せ感覚から始め、マージャン牌の名称を覚えるなど指先や頭の体操ゲームです。テキストに沿って判り易く楽しく基本から学習します。	前期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めての英会話	(目的) 英語で話そう！海外旅行も行って見たくなりますよ！ (内容) テキストとCDを使って英会話の基礎から学びます。 二人一組となり笑い声の絶えない楽しい教室です。	後期（10～3月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
油絵 (油彩画)	(目的) 油彩画を身近に感じて日常生活を楽しんでもらう。 (内容) 油彩画入門の基礎から学び、モチーフを置いて実技を丁寧に学習します。	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スケッチ画	(目的) 旅の思い出や風景を気軽にスケッチ帳に残せるようにしたい。 (内容) えんぴつと水彩絵の具を使って描きます。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン	(目的) 高齢者の苦手なものにパソコンがあります。この苦手なパソコンも分かれば簡単なものです。パソコンを学び友達づくりや地域活動の参加など充実した生活を送りませんか。 (内容) パソコンの基本を分かり易く、親切丁寧にお教えします。 パソコンを学ぶことにより、日常生活を充実させ、併せて地域活動などの社会参加を目指します。	後期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しく体操	(目的) 唄いながら手足の運動をします。 認知症予防を目指します。 (内容) イスに座って手だけ、足だけ運動。徐々に童謡を歌いながら手、足の動きを付けていきます。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
えんぴつ画	(目的) 暮らしの中に絵のある生活。えんぴつだから誰でも持っているし、だれでも描けるそんな気軽さを楽しんでもらいたい。 (内容) えんぴつで、花・人・物などいろいろ描いてみる。 濃淡や遠近を付けて描く。	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
太極拳	(目的) 太極拳は、中国の皇帝も身につけていたという「歴史と伝統ある武術」です。一度身につけられれば、あなたの一生の財産となることでしょう。 (内容) ゆったりとした動きは、忙しい日常から解放してくれ、カラダの芯からリラックス、新たなエネルギーを与えてくれます。	後期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ソフト粘土	(目的) 簡単に思いのまま作れる作品に挑戦してみましょう。 (内容) ほとんど用具を使わず色も形も自由自在です。	前期（4～9月） 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁	(目的) 中国で4000年前に誕生した囲碁は、現在幅広い世代で楽しまれています。囲碁を通して自分の世界を広げませんか。 (内容) 基礎から学習します。 (碁盤の各部の名称、碁石の持ち方、対局のマナー等)	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よくばり体操	(目的) 頭を使いながら体を動かし、より脳を活性化していくまでも自分らしく生き生きした生活を目指します。 (内容) 加齢による足腰の痛みや衰えを予防改善するためにラジオ体操を行い、ゲームで自然に脳と体を動かす。	前期（4～9月） 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 ノルディックウォーキング	(目的) 有酸素運動をして体力維持、向上を目指します。 また、ポールを持つことによって背筋を伸ばすことに役立ちます。 (内容) ポールの持ち方、歩き方を学び、円海山から富士山を眺めます。	1～2月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 ぶらっと散歩	(目的) 気軽に散歩に出かけて、なにげない道端の石仏石塔や港南区の歴史に触れます。 有酸素運動にもつながり、健康を維持向上することができる。 (内容) 蓬萊荘の近隣の歴史を学習して散歩に出かけます。所々で講師の石仏石塔にまつわるお話（昔話）を交えて散歩します。	3～4月 月2回

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【短期講座】 楽しい似顔絵	(目的) 描いても描かれても楽しい似顔絵。似顔絵の楽しさを知つて生活を豊かにする。 (内容) 似顔絵の道具、顔のパーツの置き方など基本から学習します。最終回にはモデルの似顔絵に挑戦します。	5～6月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 そば打ち	(目的) 今年こそ年越しそばを打ってみませんか? (内容) そば打ちの用意から、そば粉を練って茹で上げるまで丁寧に楽しく学びます。	7～8月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 ハーモニカ	(目的) 日本では昔から広く親しまれてきた楽器で、柔らかい音色を生かして童謡や唱歌など情緒ある音楽を吹いてみませんか? (内容) 主旋律と伴奏を巧みに吹けるよう練習します。	9～10月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬莱荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数 (実施時期)
【蓬莱荘の ふれあい事業】 「歌声喫茶」	(目的) 利用者が楽しみながら大きな声を出して、頬の筋肉・脳を鍛え健康増進につなげましょう。 (内容) アコーディオンの伴奏で皆で様々な分野の歌を歌います。	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数 (実施時期) 4月 (回数) 年1回
【蓬莱荘の ふれあい事業】 「春の蓬莱荘 まつり」	(目的) カラオケと踊りの演芸大会を中心として、春の園芸作品展及び春の囲碁・将棋大会も併せて行います「カラオケ」や「踊り」の日頃の成果を大広間舞台で発表し、利用者相互の交流と親睦を深めます。 (内容) カラオケと踊りの出演者及び園芸作品出展者は日頃の腕を見せて交流と親睦を図ります。 なお、この事業を充実させるため、地域自治会と連携して実施します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数 (実施時期) 7月7日 年1回
【蓬莱荘の ふれあい事業】 「七夕の集い」	(目的) 7月7日の「七夕の日」に合わせて、利用者の願いごとを短冊に書いて笹に結びつけます。大広間ではイベントを開催し、高齢者に一日楽しんでもらう。 (内容) 年はとっても願いごとは同じ。真摯な気持ちで楽しく1日を有意義に送って頂きます。 なお、近隣保育園にも参加して頂き、事業を充実させていきます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数 (実施時期) 9月の「敬 老の日」 年1回
【蓬莱荘の ふれあい事業】 「敬老の日の集 い」	(目的) 高齢者の長年にわたる社会的貢献に敬意を示し、利用者と職員が一緒になってゲームなどをして、一日ゆっくりと楽しみます。 (内容) 「落語」などの「出し物」や職員のリードによるゲームを行います。 なお、事業を充実させるため、地域自治会・近隣幼稚園と連携して実施します。	

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬萊荘の ふれあい事業】 「秋の蓬萊荘 まつり」	(目的) 「趣味の教室」修了者やクラブ活動の学習成果の発表の「場」と「機会」を提供することにより、利用者相互の交流と親睦を図ります。また、大広間においても演芸大会を開催し、歌や踊りの日頃の成果を披露します。 (内容) 講座内容に合わせて「作品展」「発表会」を館内廊下の壁やロビーに展示し、「茶会」及び囲碁・将棋大会、カラオケと踊りの発表会を大広間で開催します。 なお、事業を充実させるため、地域自治会と連携して実施します。	(実施時期) 10月下旬 (回数) 年1回 作品展 2日間 発表会 2日間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【蓬萊荘の ふれあい事業】 「蓬萊荘屋の クリスマス」	(目的) 1年の締めくくりとして、職員と利用者が一体となってクリスマス楽しみます。 (内容) 大広間舞台は出し物で、舞台下ではサンタに扮した職員が職員手作りのパンを利用者に配り一日職員と共に楽しめます。 なお、事業を充実させるため、地域自治会と連携して実施します。	(実施時期) 12月の クリスマスの日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【蓬萊荘の ふれあい事業】 「蓬萊荘の豆撒き 一節分の日」	(目的) 利用者が今年も元気で過ごすことができる事を念じ、「蓬萊荘」の豆撒きを行い、高齢者に一日楽しんで貰います。 (内容) 大広間舞台では、利用者が出し物を演じ、舞台下では、職員扮する赤鬼・青鬼が豆で追い払われ、利用者に一日楽しく過ごして頂きます。 なお、事業を充実させるため、地域自治会・近隣保育園と連携して実施します。	(実施時期) 2月の 「節分の日」 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活支援事業】 健康相談	(目的) 健康や福祉についての相談や血圧測定など親身になって行います。 (内容) 福祉関係資格のある看護師による個別相談形式。個人情報の保護は厳守します。	(実施時期) 毎月2回 (13~15時)

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊莊自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【生活支援事業】 高齢者福祉相談	<p>(目的) 「一人暮らしで、今後の事が心配だ」「悪質訪問販売にだまされた!」「認知症にならないようにするには、どんな風に暮らせばいいの?」など日常生活の身近な問題を親切・丁寧に相談を行います。</p> <p>(概要) 横浜市港南台地域ケアプラザの協力を得て実施します。</p>	(実施時期) 毎月1回 第1水曜日開催。

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活支援事業】 高齢者のための防犯教室	<p>(目的) オレオレ詐欺の被害者は未だに減少していません。港南区には、その被害者が多く発生しています。高齢者から被害者を一人も出さないように防犯教室を開催します。</p> <p>(概要) 港南区警察署の協力を得て開催します。</p>	(実施時期) 年間2回 (8月・2月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活支援事業】 「おにぎり販売等」 臨時売店支援事業	<p>(目的) 蓬萊莊近隣の地域には、障害者地域作業所があります。この作業所に通所する人たちの、社会参加を促進すると共に、利用者の利便を図り、利用者との(地域)交流を深めることを目的として、臨時売店を開設します。</p> <p>(内容) 毎週、月曜日から木曜日の4日間、蓬萊莊内で、地域作業所が、おにぎりや炊き込みご飯などを、利用者に販売します。</p>	<p>(実施時期) 週4日(月、火、水、木)</p> <p>(支援事業所) 精神障害者地域活動支援センター バステル</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【介護予防事業】 生活習慣病講座	<p>(目的) 長年に渡る食生活で食事が偏ることにより陥る病気は、糖尿病、高血圧など多くあります。今までの食生活を点検・改善し、健康な日常生活を楽しく暮らしましょう。</p> <p>(概要) 横浜市港南台地域ケアプラザ又は港南区福祉保健センターの協力を得て実施します。</p>	(実施時期) 年2回 (7月・11月)

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊荘自主事業別計画書（単表）

団体名 (公財) 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【介護予防事業】 認知症予防講座	<p>(目的) 認知症予防対策として「どうすれば認知症になりにくいか」と言うことを、この講座で学習し、認知症を発病せずに過ごせたり、認知症になる時期を遅らせたりできる可能性を高めます。</p> <p>(内容) 横浜市港南台地域ケアプラザの協力を得て、寸劇じたで行います。 また、成年後見制度についても学習します。</p>	<p>(実施時期) 年1回 (10月)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【仲間づくり事業】 みんなのサロン	<p>(目的) 高齢者同士がふれあいや交流の機会を持ち、仲間づくりが進むことにより、多くの情報取得や孤立化の防止に寄与する事業を実施します。</p> <p>(概要) この事業は市・区老連が実施する事業で、参加者同士が協力し合いながら行う簡単なゲームや得意技披露、雑談など、参加者同士のふれあい、交流の場・機会を提供するサロン事業を実施します。</p> <p>1回 20人</p>	<p>(実施時期) 4月～翌3月</p> <p>(回数) 月2回程度 20回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【仲間づくり事業】 老人クラブ活動の紹介	<p>(目的) 高齢者が老人クラブの活動内容を知り、自らが活動することにより、生きがいづくり、仲間づくりが進められるよう老人クラブ紹介事業を実施します。</p> <p>(概要) 座学による老人クラブ活動の紹介や軽体操、奉仕活動や仲間づくり活動の一端を一緒に行うことにより、生きがいづくり、仲間づくりのきっかけづくりを進めます。</p> <p>1回 20人募集</p>	<p>(実施時期) 四半期1回</p> <p>(回数) 4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【仲間づくり事業】 老人福祉センターの紹介	<p>(目的) 自由な時間の過ごし方がよくわからない、友人が近隣にいない、家に引きこもりがちななどの高齢者に老人福祉センターでの教室や講座などを情報提供し、外出の機会提供や生きがいづくり、仲間づくりが進められるよう老人福祉センター紹介の取組を実施します。</p> <p>(概要) 座学による老人福祉センターの紹介や軽体操、短期講座への参加など、仲間づくり活動の一端を経験してもらい外出機会、仲間づくりのきっかけづくりを進めます。</p> <p>1回 20人募集</p>	<p>(実施時期) 四半期1回</p> <p>(回数) 4回</p>

様式4-②

老人福祉センター横浜市蓬萊莊自主事業別計画書（単表）

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬萊莊花と緑事業】 「花壇の管理・運営」	(目的) 花と緑に囲まれた環境の中で、一日を心豊かに過ごします。 (内容) 新設された花壇にボランティアが協力して、植栽の管理・運営を行う中で、土と自然に恵まれた環境作りへの意識が醸成され、利用者の癒しの場の確保を図ります。	(実施時期) 春～秋

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【蓬萊莊花と緑事業】 「皇帝ダリアの育成」	(目的) 利用者から頂いた二本の苗を育てたところ、秋に見事な花を咲かせ利用者及び通行人の目を釘付けにしました。その花の名前は皇帝ダリアです。それ以来利用者がこの花の咲くのを楽しみています。 (内容) 皇帝ダリアを育成していくことは、利用者に楽しみを与える、蓬萊莊が利用者の癒しの場として役割を担うこともあります。	(実施時期) 春～秋

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【世代間交流事業】 園児、児童受入事業	(目的) 蓬萊莊近隣の幼稚園、小学校等の園児、生徒等と利用者との交流を図ります。 (内容) 四季の行事に合わせて、発表会や演奏会などのイベントを開催し、利用者と交流して楽しんでいただきます。	(実施時期) 年5回 (受入学校) ・野庭聖佳幼稚園 ・港南台保育園 ・港南台第1小学校

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【世代間交流事業】 「福祉体験」実習生 受入れ事業	(目的) 若い看護専門学校実習生の受け入れを行い、高齢者との交流・相互理解を図ります。 (内容) 大広間やクラブ活動の場において、高齢者と実習生が、生き方・人生観などについて話し合い、交流を図る中で、高齢者の生きがいを支援します。	(実施時期) 年4回 (秋、冬) (受入学校) ・神奈川県立衛生看護専門学校 ・昭和大学 ・神奈川県立よこはま看護専門学校

様式5

団体の概要

共同事業体名：

(共同事業体でない場合は、上記の部分を空欄にするか削除して下さい)

(平成27年7月現在)

(ふりがな) 団体名	(こうえきざいだんほうじん よこはましろうじんくらぶれんごうかい) 公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会			
所在地	〒221-0063 横浜市神奈川区立町20番地の1 ※法人にあっては登記簿上の本店所在地を、任意団体にあっては代表者の住所をご記入ください (市税納付状況調査(様式8同意書による)に使用します)。			
設立年月日	昭和 38 年 4 月 1 日			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和38年 4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足 ・ 昭和38年 8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組 ・ 昭和41年 8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足 ・ 昭和45年 6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 ・ 平成24年 4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 			
	公益事業 1 老人クラブ助成事業 公益事業 2 スポーツ・文化事業			
事業内容等	公益事業 3 講座・セミナー・育成事業 公益事業 4 老人福祉センター運営事業 公益事業 5 広報・企画・調査事業			
財政状況 (※直近3 か年の事業 年度分)	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	総 収 入	530,591,452	544,572,008	526,184,057
	総 支 出	521,976,621	588,929,797	519,953,667
	当期収支差額	8,614,831	△ 44,357,789	6,230,390
	次期繰越収支差額	81,362,008	37,004,219	43,234,609
連絡担当者	【氏名】 【電話】 【E-mail】	【所属】 【FAX】		
特記事項	・ 平成25年度「当期収支差額」のマイナス計上は、当年度に「事業運営安定化推進積立金」を設置し、50,000千円計上したことによる。			

